
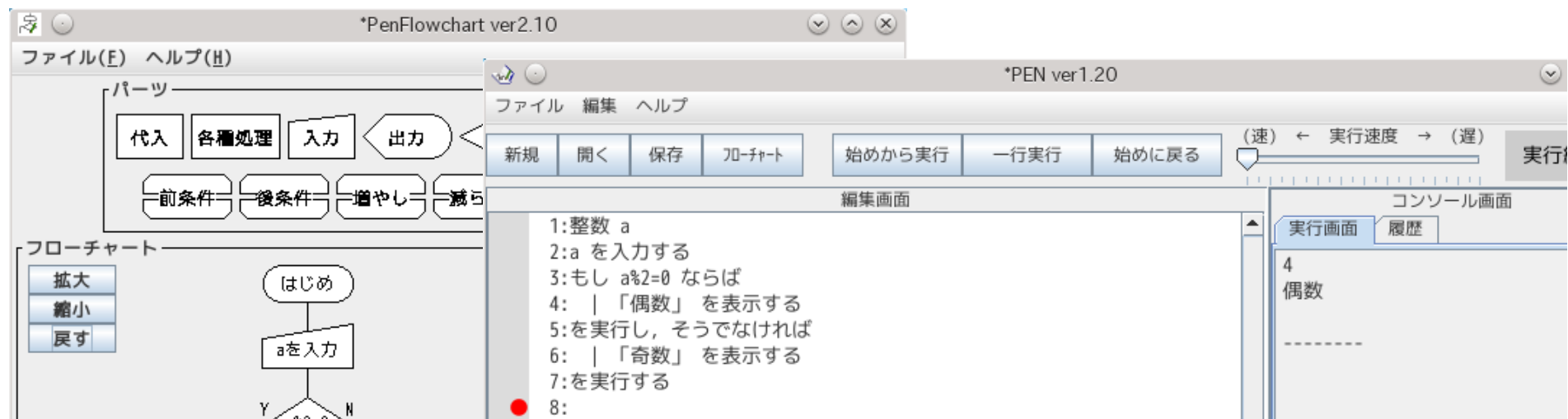


フッターの高校教員の立場から

名古屋高等学校
中西渉

自己紹介

- 中西渉 わたやん 
- 勤務校：私立男子校（学年12クラス規模）
- 情報科教員（促成栽培組） 元は数学
- CE研に出没
- PenFlowchartの開発やっています



まとめ

- コンピュータ（科学）に偏ってない？
 - 情報処理学会に限らず…
 - 情報 ≠ コンピュータ
 - コンピュータは必須の「手段」だから大事
 - 「勉強科」という教科が必要？
 - 現状もっとも近いのが情報科
- 「何を教えるか」の合意がほしい
 - 人によって違う → 思い込みで教える → 不要論
 - 何ができる人にしたいの？

〇〇〇やって
何の役に
立つんですか？

正しく教えるべきこと

- コンピュータの使い方
- オフィスソフト
- プログラミング
- 情報社会

コンピュータの使い方

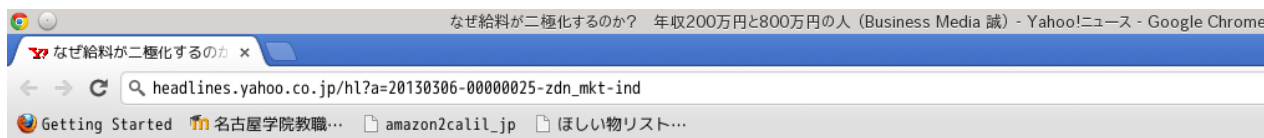
- 「コンピュータの使い方を教えるのは不要だ」？
 - 操作を教えるのはムダ
 - Computer for the rest of us. は正しいが…
 - usがいなきゃthe rest of usもいない
 - 消費者としては十分でも…
 - 「高機能なアナログ」で満足？

オフィスソフト

- 「オフィスソフトを教えることは不要だ」？
 - 操作を教えるのはムダ
 - 清書は何も生み出さない 錯覚してる人, 多いよね
 - 「オフィスくらい使えないと…」 矛盾してるよ?
- ドキュメントの「内容」の作り方が大事
 - 「見つけ学習」は有害
 - 「寄せ集め」≠「編集」
 - 文書作成の基本は？
 - 情報処理力 → 情報編集力

教員自身が
やってない
↓
どうでもいいこと
ばかり教えてる

Yahooニュースにこんな記事が…



藤原：サラリーマンの多くは年収400万～800万円だったのが、10年後には「二極化」するでしょう。

土肥：二極化とは？

藤原：では予言しましょう。200万～400万円の人たちと、800万円以上の人たち——このような格差が生まれるでしょうね。

土肥：サラリーマンにとっては、き、厳しいご意見ですね（汗）。

藤原：人間には「情報処理」と「情報編集」というチカラがあって、成長社会では情報処理力だけで通用していました。情報処理力が高い人は、年収400万～800万円ほどもらって、課長クラスになっていた。小さい会社だったら、部長になれたかもしれない。

でも10年後は情報編集力がなければいけません。このチカラを持っていないと、年収800万円以上もらうのは難しいでしょうね。

●情報処理力の時代

土肥：情報処理力というのはどういったモノでしょうか？ もう少し具体的に教えていただけますか？

藤原：情報処理力が重視されていた時代は、いろいろなことが単純でした。例えば、何かが起きると、全員が同じモノを見ていればいい。そして全員が「これはこういうことだよ」と合意していました。

しかし情報編集力の時代になると、何かが起きてても、正解がなくなってしまった。10人いたとしたら、10人とも違う現実を見ている。そこで納得できる解を見つけなければいけません。自分が納得しているだけではダメで、ほかの人も納得できる解でないといけな。この解を導

なぜ給料が二分化するのか 年収200万円と800万円の人
http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20130306-00000025-zdn_mkt-ind

プログラミング

- 体験は必要
 - 動く快感
 - エラーから学ぶ
 - 「バグった」って何？
 - コンピュータを従わせる
- 身につけさせたいものは何？
 - 仕組みの理解
 - プログラム作成能力
 - 可能性を知る

狙いが
決まってないのでは？

情報社会

- 知るべき法律はたくさん
 - 変化も速い
- 現実で関わっている
- 「根拠」つきの「情報モラル」

問題

- 孤立した教科「情報」
- 教員側の問題
- 歪んでしまう
- 試験ドリブンの勉強

孤立した教科「情報」

- 他教科は…

- 現実離れ 現実を扱うのは「いわゆる」副教科のみ
- 入試で「だけ」使い物になればいい
- IT敬遠

主要教科？
腫瘍教科？
入試教科？

- 教員の数

- 何をしても一人
- 研究会・勉強会
- 勉強や資料で頼る先…

2単位では
キツイです

教員側の問題

- 促成栽培
 - たぶん両極端？
 - 専門教育を受けた者の採用が少ない
- 「元教科」，得意・不得意
 - 兼担からくる問題
 - 教えやすいことを教える
 - 基本を知らない・現実を知らない，我流
 - プログラミング，インターネット
 - 法律
 - オフィスソフト

歪んでしまう

- 良き××を育てる
 - 「受験生」？
 - 「社会人」？
- 自分のコピーを作りたがる教師
- 時間不足
 - テストに直結させる内容ばかり
 - 活動不足

2単位では
キツイです

試験ドリブンの勉強

- 「情報って何を勉強したらいいんですか」
- 「太字を覚えとけば何点とれますか」
 - 問題集・参考書はない
 - ワークブックはあるが…
- 大事なことは筆記テストで問いにくい

問題解決能力

- 問題解決能力 ≠ 問題解答能力
- 現実の扱いは…

問題解決能力 ≠ 問題解答能力

- 問題解決は大事
 - 学習指導要領に明記
- 考える手段の提供
 - さまざまなメソッド
 - コンピュータは必須の道具
 - プログラム書ければもっと自由

現実の扱いは…

- 教科書の最後の章
 - 時間切れ
 - テストに出しにくい
 - 「読んでおけ」になりかねない
- 教師が体験していない
 - 実感を語れない
 - 「アウトプットのないKJ法」？

まとめ

- コンピュータ（科学）に偏ってない？
 - 情報処理学会に限らず…
 - 情報 ≠ コンピュータ
 - コンピュータは必須の「手段」だから大事
 - 「勉強科」という教科が必要？
 - 現状もっとも近いのが情報科
- 「何を教えるか」の合意がほしい
 - 人によって違う → 思い込みで教える → 不要論
 - 何ができる人にしたいの？